



本体重量：70.2Kg
 受枠重量：12.2Kg

＜表面処理＞

本体：溶融亜鉛メッキ
 受枠：黒ペイント塗装

担当	製図	検図	尺度	作図日	工事名
	岡本	戸田	1/10	年月日	
タイハイグレーチング 石田鉄工株式会社					図面番号 TTBH60-6 T-14 横
					図面名称 TTBH 700X 996X 60 Lアングル

◇ 荷重計算 ◇

設計条件

荷重基準：鋼道路橋等設計示方書による
 荷重：T-14（後輪一輪荷重：5600Kg）
 載荷寸法：500mm×200mm（等分布負載）
 許容応力： $\sigma_b = 18.0 \text{ Kg/mm}^2$ （SS400使用）
 衝撃係数： $i = 0.4$
 スパン： $L = 600 \text{ mm}$

W：主部材が支える最大後輪一輪荷重(Kg)
 N：荷重を受ける主部材本数
 (Z)：主部材断面係数(mm^3)
 S：溝幅方向載荷寸法(mm)

荷重計算

「横断溝」（溝幅＞載荷寸法Sの場合）

$$W = \frac{8 \sigma_b Z}{2L - S} = \frac{8 \times 18 \times Z}{2 \times 600 - 200} = 0.144 \times Z$$

$$Z = N(Z) = 18 \times 4.293 \times 10^3 = 77.27 \times 10^3$$

$$\therefore W = 0.144 \times 77.27 \times 10^3 = 11.13 \times 10^3 \text{ (Kg)}$$

$$T = 0.4^{-1} \times 10^{-3} \times W$$

$$= 0.4^{-1} \times 10^{-3} \times 11.13 \times 10^3$$

$$= 27.8 > 14$$

衝撃係数考慮の場合

$$T = 0.4^{-1} \times 10^{-3} \times \frac{1}{1+i} \times W$$

$$= 0.4^{-1} \times 10^{-3} \times 0.714 \times 11.13 \times 10^3$$

$$= 19.9 > 14$$

以上より T-14 となる